

余市町報



よいち

2026

(令和8年)

2月号
No. 898

晴れ姿、素敵な時間を、友人と。



▲ 色鮮やかな振袖で友人達と記念撮影

1月11日（日）に中央公民館で開催された二十歳のつどいに98名が参加しました。

式典については10、11ページです。町公式LINE、町ホームページでは写真をカラーでご覧いただけます。

今月の記事

- 02 パブリックコメントの結果について
- 03 令和7年度 一般会計補正予算の概要
- 04 大川保育所にB・Bとファイターズガールが来訪！

- 05 余市町地域包括支援センター 包括だより
- 11 「二十歳のつどい」～余市町コレクション～
- 12 広島県竹原市との広報誌交流（第5回）



パブリックコメントの結果について

町ホームページ



パブリックコメントの実施結果について、お知らせします。

計画などの名称	募集期間	結果	担当課
①余市町新型インフルエンザ等対策行動計画 【令和7年度改訂版】(素案)	11月17日から 12月16日	ご意見等はありませんでした	子育て・健康推進課
②第3次余市町子どもの読書活動推進計画 (素案)	11月21日から 12月20日	2件のご意見がありました	社会教育課

寄せられたご意見の内容とご意見に対する余市町の考え方は、町ホームページで公表しています。

問合せ ①子育て・健康推進課 健康推進係 ☎ 21-2122
②社会教育課（余市町図書館） ☎ 22-6141

国税庁LINE公式アカウント



確定申告会場を開設します！



確定申告会場での相談を希望される方は、国税庁のLINEによるオンライン事前予約にてお受けします。

なお、申告書等の作成に当たっては次回以降の申告をスムーズに行っていただくため、マイナンバーカードを利用したスマホ申告をご案内しています。マイナンバーカードを利用したスマホ申告を行うためには、マイナンバーカードのほか、カード発行時に設定したパスワード（利用者証明用電子証明書および署名用電子証明書）が必要となりますので、事前に確認をお願いします。

※当日、会場でも入場整理券を配付していますが、当日の相談枠に限りがありますので、ぜひ、オンライン事前予約をご利用ください。

譲渡所得・贈与税に関する確定申告会場での相談は事前予約をしていただいたうえで、毎週月曜日（午前）と水曜日・金曜日（午後）に限り専門職員がリモート（Web相談）で対応します。

開設期間：2月16日（月）～3月16日（月）

相談受付時間：平日9：00～16：00 ※入場整理券がなくなり次第終了。

確定申告会場：余市税務署（余市町朝日町1番地）

○2月13日（金）までに税務署で相談を希望される方へ

確定申告会場は開設されていませんので、対応できる人数に限りがあります。

2月13日（金）までの間、税務署窓口での相談を希望される方は事前予約が必要です（事前予約をしていない方の申告相談は、受け付けていません）。

申込み・問合せ 余市税務署 ☎ 22-2093



国民年金の受給者の方へ

年金を受給している方が受取口座を変更するときは、届出が必要です。

変更理由	必要な届出	必要書類等
受取口座を変えるとき	受取機関変更届	・年金証書など基礎年金番号（または個人番号）がわかるもの ・受け取りを希望する口座の通帳またはキャッシュカード

※受取機関のうち、貯蓄預金口座および一部のネット銀行は年金の受取口座として登録ができない可能性がありますので、届出の際にご相談ください。

※受取機関の変更は、日本年金機構において1か月程度時間を要するため、申請時期によっては変更前の口座に入金されることがありますのでご注意ください。

**申請先・問合せ 小樽年金事務所 国民年金課 ☎ 0134-33-5026
福祉課 福祉係 ☎ 21-2120**



令和7年度 一般会計補正予算の概要

令和7年余市町議会第4回定例会において承認・可決されました令和7年度一般会計補正予算（第7・8号）の概要をお知らせします。

○補正予算の状況（第7号）

人事異動等による人件費の整理、不足が見込まれる各公共施設の光熱水費等、利用件数の増加に伴う障害福祉サービス費等給付費の増額、北後志における救急医療体制維持のための余市協会病院に対する補助金の補正計上など9億9,797万8千円を増額し、補正後の予算は134億3,185万円となりました。

○補正予算の状況（第8号）

人事院勧告に伴う経費の補正計上として、6,886万7千円を増額し、補正後の予算は135億71万7千円となりました。

主な歳出の補正内容（第7号）

・寄附に伴う各基金への積立金	…5億8,776万4千円	・余市協会病院救急医療体制維持補助金	…2,531万円
(社会福祉施設等建設基金、ふるさと応援寄附金基金、図書整備基金)		・妊婦支援給付費	…145万円
・ふるさと納税取扱業務委託料	…2億5,000千円	・中小企業振興事業補助金	…604万9千円
・地域おこし協力隊起業等支援補助金	…500万円	・余市港湾内水中アンカーに係る修繕費	…160万円
・障害福祉サービス費等給付費	…1億2,900万円	・各公共施設燃料費及び光熱水費	…600万円
・児童手当	…2,176万5千円		
・過年度子ども・子育て支援交付金国庫補助金返還金	…1,256万円		

今回掲載している令和7年度補正予算について、ホームページにて詳細を掲載しています。

問合せ 財政課 財政係 ☎ 21-2114



水道の凍結にご注意ください！



寒い日がまだまだ続きます。寒さが一段と厳しくなる2月は、水道管の凍結が多くなります。水道管が凍結すると水道が使えなくなるばかりでなく、修理代などの思わぬ出費がかさむことがあります。

特に「外気温がマイナス4℃以下になったとき」、「旅行などで長期間使用しないとき」、「1日中、外気温がマイナスの真冬日が続いたとき」はご注意ください。

問合せ 水道課 業務係 ☎ 21-2130

余市町の空間 | 12月1日～12月31日の本町の空間放射線量率は「平常レベル」でした。
放 射 線 量 率 | (最高値：55nGy/h、最低値：31nGy/h、平均値：37nGy/h) ※平常時は10～60nGy/h程度

広
告

障害年金をご存知ですか？
その傷病…障害年金に該当するかも？

●がん
●脳梗塞
●心筋梗塞
●人工透析
●糖尿病
●うつ病
など

年金や雇用保険など労働社会保険のことなら 余市町大川町6-92-6-407
社会保険労務士法人まっちゃん ☎0135-48-8830 <https://www.sharoushi-mattin.com/>

【日本のおどりと音楽を親子でたのしもう！】
[札幌] 2月23日(祝)14時開演 SCARTSスタジオ
一般4,000円/学生2,000円/親子5,000円
出演 彩生佳住(日舞)・社中/常磐津女流連中(東京)
【江戸の音楽をたのしもう！～ときわづ～】
[余市] 2月21日(土)18時開演 余市宇宙記念館
一般1,500円/学生1,000円/親子2,000円
出演 浄瑠璃: 常磐津文字満咲/三味線: 常磐津孝野(東京)
問合せは下記へ↓ [2公演共に開演は30分前/全席自由]
主催:花鳥画に音楽をのせて実行委員会
✉ kachougaongaku@gmail.com
電話: 090-7658-6000 (10時-17時)

詳細は
こちら→

広
告

北海道日本ハムファイターズが地域活性化を目的に取り組む「北海道応援大使プロジェクト」。町内では最後の取組みとして、12月23日（火）、球団マスコットキャラクターB・Bとファイターズガールキャプテン上村優菜さんが大川保育所を訪問しました。

上村さんの司会進行のもと、B・Bのピアノ演奏に合わせた園児たちの歌の披露や、的に向かってボールを投げる野球体験などを通じて楽しい交流が行われ、笑顔あふれるひとときとなりました。

最後には園児からB・Bに手書きの似顔絵が手渡され、B・Bは喜んでいました。



▲ B・Bとおはなしできたっ！



▲ 的に上手に当てられるかな？

問合せ 政策推進課 政策調整係 ☎ 21-2117



「哲学対話」と「ZINE & 創作カフェ」に参加しませんか？ (地域おこし協力隊 秋保隊員リポート)

こんにちは、地域おこし協力隊の秋保です。

昨年、浜中町にオープンしたCafe Double（カフェダブル）を会場に、月に1度「哲学カフェ」と「ZINE & 創作カフェ」というイベントを開催しています。

○哲学カフェ

これまで3回実施して「人とのちょうどいい距離感って？」「捨てる・手放す」などのテーマで哲学対話をしてきました。

「哲学」と聞くと難しそうに感じるかもしれません、特別な知識は何も必要ありません。日常の中にふと生まれてくる「問い」や「モヤモヤ」に目を向けて、みんなで正解のない問いに向き合って話をします。

自分ひとりでは気づけなかった視点や、思いがけない発見があるのも対話の面白さ。聞くだけの参加もOKです。

○ZINE & 創作カフェ

文章を書く、絵を描く、編み物をするなど、それぞれの創作を持ち寄って、自由に楽しむ時間です。

この場では、今後「ZINE（ジン）」と呼ばれる手作りの小冊子づくりにも挑戦してみたいと思っています。ZINEは、自分の好きなことや日々感じていることを、文章や写真、イラストなどで自由に表現できる小さな媒体メディアです。たとえば「余市」をテーマに、みんなの作品を束ねて一冊にしたら面白いものが生まれるかもしれません。

どちらのイベントも、詳細や今後の日程などは、カフェダブル、地域おこし協力隊のインスタグラムなどでお知らせする予定です。ぜひお気軽にご参加ください！



▲ カフェダブル（浜中町92-1）



▲ 12月に行った哲学カフェの様子

問合せ 政策推進課 政策調整係 ☎ 21-2117



地域包括支援センターってなに？～高齢者の困りごと相談窓口です～

介護や福祉のこと
なんでもご相談ください

余市町から委託を受けて
運営しています

相談は、訪問・電話・来所など
ご希望に応じます

Q. どんなことを相談できるの？

A. 介護や福祉をはじめ、保健、医療、生活全般のこと、その他「どこに相談したら良いのかわからない」ことでも、お気軽にご相談ください。

Q. いつ、どこで相談できるの？

A. 「イオン余市店（黒川町12丁目62-1）」の1階に事務所があります。
(さくらんぼ駐車場側から入ってすぐ左)

- ・平日9:00～19:00、緊急時は24時間電話対応
- ・来所いただくな、お電話、またはご自宅へ訪問もします。
- ・土日祝日のご相談は事前に問合せください。相談は無料です。



～夫や妻、親のこと、「ちょっと心配…」「あれ？」「もしかして」と感じたら、「早め」のご相談を！～

包括支援センター主催の講演会が行われました ～元気で長生きすれば得になる～

11月29日（土）、ファイナンシャルプランナーの大川真理子氏をお迎え、定員を超える54名の参加者をお前に、老後に向けてのお金や健康についての講話が行われました。

健康寿命ならぬ「資産寿命」を延ばすお話もあり、健康で長く働く事を視野に入れながら、人生百年時代を見据えて資産を計画的に取り崩す、あるいは長期・積立・分散を心がけた運用を継続するなどし、資産寿命の延伸を考えた方が良いという内容でした。

【参加者の声】

「保険のこと、高額医療、積み立て等、高齢者や自分自身にも役立つ内容で、とても分かりやすい説明で良かった。」「健康とお金のことについて、分かりやすく説明してくださり、とても為になりました。」

今後も包括支援センターは、皆さんの暮らしに役立つ講演会を企画していきたいと思います。



問合せ 余市町地域包括支援センター ☎48-6015



余市宇宙記念館からのお知らせ



ホームページ



2月のおもしろ宇宙教室

現在受付中

教室名	日 時	内 容	定員
ジェルグラス教室	7日（土）、8日（日） 13:00～（60分）	カラーサンド、ガラス細工、貝殻等を使用しジェルグラスを作る ※透明なグラスや中に入れる材料等を持参して利用可	各10人
キャンドル教室	14日（土）、15日（日） 13:00～（120分）	ロウソクを溶かしクレヨンで着色し、世界に一つだけのオリジナルキャンドルを作る	各10人

※各教室は小学生以上が対象です。おもしろ宇宙教室の参加には入館料はかかりません。

※申込みは、各教室の1か月前から電話で受付します。

※当日の受付では、氏名、住所、電話番号、年齢の記入が必要です。

○冬期間の宇宙記念館運営について

- ・観覧の休止について

4月17日（金）まで、展示施設の観覧を休止しています。

冬期間は教室や講座など各種事業を開催します。詳しくはその都度ご案内します。

問合せ 余市宇宙記念館 ☎21-2200

寒い冬！運動不足になってしまいませんか？

冬は寒かったり、雪の影響で外出がしづらく、運動不足になりやすい季節ですね。運動不足が続くと、消費エネルギーが少くなり肥満や生活習慣病のリスクが高まります。また、筋力や体力の低下から運動機能が落ち、転びやすくなったり、将来的に要介護状態になりやすくなります。



運動しづらい季節ですが、工夫して身体を動かしていきましょう！

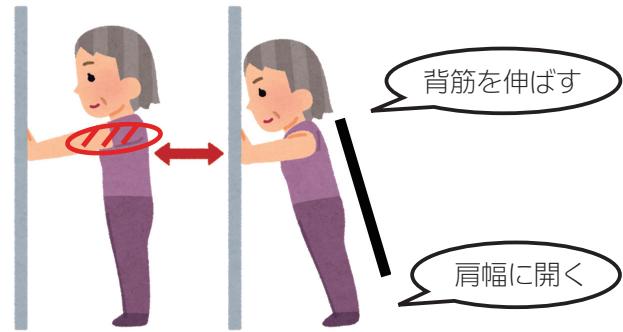
【筋力トレーニング】

- ・1種類10回×2～3セットから始め、慣れてきたら少しづつ増やしていきましょう。
- ・毎日ではなく週に2～3日の実施を目指しましょう。
- ・どこの箇所をトレーニングしているのか意識しながら行いましょう。
- ・反動をつけずに、ゆっくりと行いましょう。
- ・運動制限がある方、関節に痛みがある方等は実施前に医師に相談しましょう。

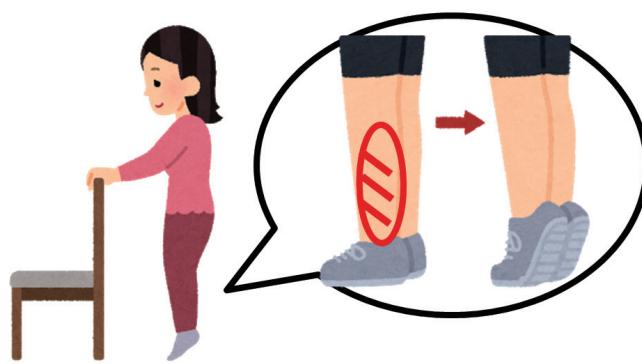
○膝伸ばし・もも上げ（太ももを鍛える）



○壁腕立て伏せ（肩・腕・胸を鍛える）



○かかと上げ（ふくらはぎを鍛える）



○スクワット（おしり・太もも・ふくらはぎを鍛える）



○冬の運動の注意点

- ・寒さで血圧が上がりやすくなります。暖かい室内から寒い屋外へ移動するときには防寒対策をしましょう。また、なるべく陽の出ている暖かい時間帯を選びましょう。
- ・寒さによって筋肉が収縮して硬くなり、怪我をしやすくなります。準備運動やストレッチをしっかりと行い、身体を温めてから行いましょう。



救急車の適正利用にご協力ください

北後志消防組合 余市消防署

○このような時は、タクシー等をご利用ください！

- ・包丁で手を切った
- ・虫歯が痛む
- ・早く受診したい



- ・交通手段がない
- ・今日入院だから...



○このような時は、すぐに119番してください！

- ・突然の激しい頭痛や胸痛
- ・片方の腕や足に力が入らない
- ・うれつが回らない

- ・急な息切れ、呼吸困難
- ・締め付けられるような胸の痛みがつづく



健康と暮らしの情報（2月号）

子育て情報

事業名	対象者	実施日	時間	会場
すくすく教室 (離乳食教室)	令和7年6月～9月生まれ ※申込みが必要です。	3日(火)	10:30～13:00 ※午前と午後に分けて開催する場合もあります。	キッズルーム「あっへる」 (申込先) 健康推進係 ☎21-2122
10か月児健診	令和7年4月生まれ	19日(木)	受付 12:10～12:25	福祉センター本館
こども相談 (発育・発達・栄養など)	申込みした方 ※17日(火)までに申込みが必要です。	20日(金)	9:00～15:00	余市町役場 ※会場まで来られない場合はご相談ください。
ようこそ！赤ちゃん	令和7年9月～12月生まれ ※申込みが必要です。	24日(火)	13:00～15:00	キッズルーム「あっへる」 (申込先) 健康推進係 ☎21-2122
4か月児健診	令和7年10月生まれ	26日(木)	受付 12:10～12:25	福祉センター本館

健康づくり情報

事業名	実施日	時間	会場	備考
認知症の介護相談	16日(月)	13:30～15:00	福祉センター入舟分館	(問合せ) 社会福祉協議会内 ☎22-3156
健康相談	20日(金)	9:00～15:00	余市町役場	17日(火)まで申込みが必要です。
心の健康相談	26日(木)	13:50～15:30	俱知安保健所余市支所	3日前までに申込みが必要です。 (申込先) 俱知安保健所 ☎0136-23-1957

休日当番医

当番日	医療機関名	電話番号
2月1日(日)	よいち整形外科クリニック	48-5000
8日(日)	脳神経外科よいち汐風クリニック	21-5566
11日(水)	わたなべ内科医院	22-3989
15日(日)	北郷耳鼻咽喉科医院	23-5533
22日(日)	勝田内科皮フ科クリニック	22-3843
23日(月)	中島内科	22-3866
3月1日(日)	勤医協余市診療所	22-2861

※休日当番医の診療時間は9:00～17:00
※休日当番医は変更になることがありますので、
確認してから受診してください。

問合せ 子育て・健康推進課 ☎21-2122

その他の生活情報

事業名	実施日	時間	会場	備考
心配ごと相談	18日(水)	13:00～16:00		(問合せ) 社会福祉協議会 ☎22-3156
無料法律相談 (予約制)	9日(月)	13:30～14:30	福祉センター入舟分館	※法律相談は事前申込み必要
	18日(水)	13:00～16:00		※事前申込み必要 役場総務課 ☎21-2111
	24日(火)	15:00～17:00	余市商工会議所	※事前申込み必要 余市商工会議所 ☎23-2116

※ 福祉センター本館(富沢町5丁目)、福祉センター入舟分館(入舟町)、中央公民館(大川町4丁目)、
俱知安保健所余市支所(朝日町)、余市商工会議所(黒川町3丁目)

= 募集・お知らせ =



各種自衛官募集

○自衛官候補生

応募資格：18歳～33歳未満

受付期間：問合せください

試験内容：筆記試験、適性検査、口述試験、身体検査等

○予備自衛官補（一般・技能）

応募資格：

（一般）18歳～52歳未満

（技能）18歳以上国家資格を有する55歳まで

受付期間：4月8日（水）まで

試験内容：問合せください

陸・海・空自衛隊には、車両・船・飛行機を扱う職種が100種類以上あります。

試験内容・イベント案内および各種個別説明など詳しくは、小樽地域事務所までご連絡ください。

問合せ：自衛隊札幌地方協力本部

小樽地域事務所

☎ 0134-22-5521



さくらます船釣りはライセンス制です

船釣りでさくらますを採捕する場合、船舶ごとにライセンスを取得してください。

実施期間：3月1日（日）～5月15日（金）

取得対象者：遊漁船業者、プレイヤーボート所有者および漁業者で期間中、船釣りにより「さくらます」を採捕される方

採捕制限：日の出から日没まで1人1日10尾以内（漁業者除く）

申請期限：船釣りを開始する概ね2週間前

問合せ：後志管内さくらます船釣りライセンス制実行協議会事務局☎ 090-7709-6923



労働基準監督官採用試験の実施

インターネット受付期間：2月19日（木）～3月23日（月）

受験資格：

- 平成8年4月2日～平成17年4月1日生まれの者
- 平成17年4月2日以降生まれの者で次に掲げるもの

①大学（短期大学を除く）を卒業した者および2027年3月までに大学を卒業する見込みの者

②人事院が①に掲げる者と同等の資格があると認めるもの

第1次試験：5月24日（日）

第2次試験：7月7日（火）～

10日（金）の
指定された日

問合せ：

北海道労働局総務部総務課人事第一係
☎ 011-709-2311



ホームページ



総合体育館健康教室

やさしく簡単にできる健康教室に参加して、体を動かしてリフレッシュしませんか。

①ボディコンディショニング

簡単な反復動作で、脚・背中・肩周りなど、全身の調子を整えます。アロマや健康情報も発信します。

日 時：2月7日・21日（土）
9:20～10:50

②こころと身体を整えるヨガ

初心者向けのやさしいヨガレッスンでリラックスした状態での呼吸からの動きで心・身体のバランスを整えます。

日 時：2月7日・21日・
28日（土）
11:00～12:30

定 員：①、②各10名（先着順）

参加料（使用料含む）：

各1回 500円（①、②）

2回セット 800円（①）

3回セット 1,300円（②）

その他：

- 体育館窓口または電話で申込み
- 健康状態（発熱・高血圧等）によりお断りする場合があります
- 動きやすい服装、運動靴、タオル、飲み物は各自ご用意ください

- ヨガマットをお持ちの方はご持参ください
- 参加料は、その都度徴収します

※講師の都合により、時間が変更になりました。
※大会等により中止になる場合もあります。

申込み・問合せ：

総合体育館 ☎ 23-5210



余市警察署からのお知らせ

○北海道警察官まもなく募集開始！

警察官の仕事は、交番勤務や犯罪捜査、防犯活動、交通指導取締り、災害救助等多岐に渡ります。上司や同僚、部下等の仲間と共に、同じ目標に向かって仕事に取り組んでいます。

北海道警察は、仕事のやりがいはもちろん、職員の私生活も大切にしている組織です。

各種説明会やイベントを開催していますので、まずは、参加して北海道警察について知ることから始めましょう。説明会等の案内は、北海道警察ホームページや採用センターのSNSをご覧ください。

○運転免許証の更新手続きで「オンライン予約制」が始まります！

対象会場：高齢者講習・オンライン講習を受講された方は予約不要です。

・札幌運転免許試験場

（日曜日のみ予約が必要）

・中央優良運転者免許更新センター

・厚別優良運転者免許更新センター

予約方法：

更新のはがきに記載されたIDとパスワードを用いて、オンラインで予約していただけます。詳しくは、二次元コードよりご確認ください。



更新オンライン予約制

○バックカントリースキー等による遭難に注意！

- 単独で行動せず、複数で行動しましょう。
- 無理のない計画を立てて登山計画書を作り、最寄りの警察書等に提出しましょう。

= 募集・お知らせ =

・万全な装備と余裕のある食料、携帯電話や予備バッテリーを持ちましょう。

・入山前に気象情報やルート、雪崩の危険性を確認しましょう。

・スキーコースの標識や注意事項を守りましょう。

・必要に応じ撤退する勇気を持ちましょう。

問合せ：余市警察署 22-0110



余市消防署からの お知らせ

○普通救命講習Ⅱ

救急隊の現場到着前に地域住民の適切な応急手当が行われることは、傷病者救命率の一層の向上につながります。余市消防署では、いざという時のための「普通救命講習Ⅱ」を開催します。

日 時：2月20日（金）

13:00～17:00

場 所：余市消防署 3階講堂

募集方法：余市消防署に来署し、受講申請ください。

募集人員：28名

受付期間：2月1日（日）～18日（水）

※定員に満たない場合は締め切り後でも受講できる場合がありますので、余市消防署まで問合せください。

講習内容：心肺蘇生法（人工呼吸・胸骨圧迫）・止血法・異物除去法・AED（電気ショック）の取扱い講習

○消防署からお礼

冬期間は降雪や除雪車が除けた排雪などで消火栓や標識が雪に埋もれてしまう場合があります。消防職員や消防団員が除雪作業を行っていますが、手分けをしても数日かかることがあります。「地域の安全は地域で守る」という基本的な理念から、消火栓付近の除雪にご協力いただき感謝を申し上げます。

問合せ：余市消防署 23-3711



よいちニコニコ食堂 (こども食堂)

日 時：2月28日（土）

12:00～

場 所：余市テラス

（黒川町10丁目3番地27）

対 象：子どもだけではなく、地域の方などなたでも参加できます

内 容：ランチの提供

申込み：電話による事前申込み

食事代：高校生まで無料

大人300円

問合せ：よいちニコニコ食堂

☎ 080-3231-4702



つどいの広場の実施

保育所見学を行います。

日 時：2月10日（火）

9:00～11:00

場 所：

大川保育所（大川町12丁目3番地）

☎ 23-6015

中央保育所（美園町43番地36）

☎ 22-2159

ほうりゅうじ保育園

（沢町5丁目80番地）

☎ 22-2401

※見学希望の方は2月9日（月）までに各保育所（園）に連絡してください。

広報よいち
告を出してみませんか？
じたいあんな事やこんな事
い話題を皆さんのもとへ
いちばんにお届けします
えっくしてね！



児童館行事案内

沢町児童館（☎ 23-5673）

一輪車の会

2月7日（土）13:30～

おひなさま作りの会

2月21日（土）13:30～

※18日（水）までに申込み

キッズルーム「あっぷる」 (☎ 48-8850)

対象：概ね3歳までの児童と保護者

日時：毎週月～金曜日（祝日除く）

9:30～16:00

※3日（火）、24日（火）、

27日（金）はお休み

①わくわくタイム

・親子で制作「おひなさま」

日時：2月19日（木）

10:00～12:00

②パステルアート

絵はがき作成希望の方は、はがきをご持参ください。

（お子さん一人3枚まで）

日時：2月26日（木）

10:00～12:00

①・② 予約：4日（水）～

定員：12名

③ぐんぐんの日

毎月1回身体測定ができます。

日時：2月4日（水）

9:00～12:00

13:00～16:00

持ち物：母子手帳、バスタオル

④ぴよぴよ広場

親子で簡単な手遊び・ふれあい遊びを楽しみませんか？

わらべうた「いっぽんばしちょこちょ」

日時：2月10日（火）

10:30～10:45

広告

一般住宅、ビル、倉庫、物置の解体工事・住宅リフォーム・
造園工事・敷地内舗装・ロードヒーティング・融雪機・
除雪・雪下ろし・車庫・物置・納屋設置・採取土販売

お見積もり無料

総勢40人のスタッフがお待ちしております。お気軽にどうぞ！！

（株）古垣建設



当社キャラクター
たいようくん

余市町入舟町126番地

TEL0135-22-5578 FAX0135-22-5050

<http://furugaki.co.jp> E-mail: k@furugaki.co.jp

フリー
アクセス 0800-800-7778



弊社で開発した、世界初特許技術により解体で発生するコンクリート塊をその場で砂利とし、利用することによりどこよりも安く、親切、丁寧に対応させて頂きます。
見積もり無料です。お気軽にお問い合わせください。



寿大学 第10回学習講座

1月15日(木)、中央公民館で「新年を寿ぐ会」を開催しました。

20名の学生が出席し、懐かしい曲を歌ったり、玉入れなどのゲームで交流をはかり、大変楽しい時間を過ごしました。



女性学級 第10回学習講座

1月19日(月)、中央公民館で講師に景(KEI)氏をお招きし「大人のぬり絵」を開催しました。

13名の方が受講し、自分のペースで好きな色を塗ることで、素敵な作品が完成しました。



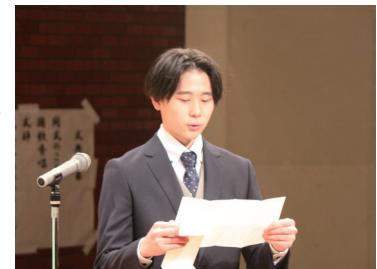
「令和8年余市町二十歳のつどい」開催

1月11日(日)、中央公民館で「令和8年余市町二十歳のつどい」を開催しました。

今年は平成17年(2005年)4月2日から平成18年(2006年)4月1日までに生まれた、98名の方々が艶やかな振袖や真新しいスーツに身をつつみ二十歳の節目の年を迎えられました。

式典では、町長からお祝いの言葉が贈られ、成人代表からは感謝と決意が述べられました。式典終了後、思い出の写真や恩師からのビデオメッセージが流れると、会場から懐かしさや驚きの声が上がりました。

その後、記念撮影を行い、最後に余市紅志高校の生徒が町内のワイナリーで醸造に携わったワインを記念品として贈りました。



寿大学・女性学級の皆さんへ(今月の学習内容)

○寿大学 第11回学習講座

『閉講式・自治会お別れ会』

日 時：2月26日(木)

13:30～15:00

場 所：中央公民館 3階 301・302号室

申込み・問合せ 中央公民館 ☎ 23-5001



図書館のすてきな窓

つないで、つないでブックトーク

「つなぐ～時空を超えて」

ブックトークの方法や実践のコツを学びます。子どもたちと本をつなぐ言葉の選び方や紹介の工夫を考える、読書の魅力を伝える講座です。

日時：2月14日(土) 14:00 開演 無料

講師：山本 裕子 氏 (北海道学校図書館協会選定部)

対象：読み聞かせボランティア、学校教員、一般の方

場所：図書館2階視聴覚室

おはなしかい

絵本の世界で、ぽかぽか暖かいお話を楽しみませんか？

日時：2月14日(土) 11:00～

場所：図書館1階おはなしコーナー

本のひろば よみきかせ会

公民館サークル「本のひろば」さんによる読み聞かせ会です。毎週水曜日の10:30～、図書館1階おはなしコーナーで開催しています。はじめてさんも大歓迎です。お気軽にご参加ください。

今月の開催日：4日、18日、25日(水)

〈2026. ②広報よいち 10〉

○女性学級 第11回学習講座

『健康音楽教室・閉講式』

日 時：2月16日(月) 13:30～15:00

場 所：中央公民館 2階 201・202号室

講 師：近藤 ひとみ 氏

ホームページ

問合せ 図書館 ☎ 22-6141

開館時間 10:00～18:30



木曜映画会

木曜映画会は毎週木曜日、こどもえいがかいは第1・第3土曜日で、どちらも14:00からの上映です。

入場料は無料。入退場は自由です。皆さん、どうぞお気軽にご来場ください。

5日：荒野の用心棒 (洋画)

12日：家族ゲーム (邦画)

19日：奇跡の人 (洋画) 26日：夕陽の丘 (邦画)

こどもえいがかい

7日：映画ドラえもん のび太と緑の巨人伝

21日：名探偵コナン 2

動く図書館巡回

動く図書館車が白岩・潮見・豊浜地区を巡回し、本の貸出をします。

巡回日：2月18日(水)

巡回地区でご希望の方は図書館にご連絡ください。

今月の休館日

・毎週月曜日(2日、9日、16日、23日)

・28日(土)※図書整理日



「二十歳のつどい」～余市町コレクション～





広島県竹原市との広報誌交流（第5回） ～歴史と文化財でコミュニケーション～



余市町は令和5年10月に広島県竹原市と交流都市提携を締結しました。両市町の交流を促進するため、広報誌でそれぞれの歴史・文化財を紹介しています。令和7年度は、竹原市の偉人を紹介してもらいます。第5回は陶芸家の今井政之です。

今井政之（1930－2023）は、大阪市に生まれ、13歳からの少年時代を父の故郷である竹原市で過ごします。竹原工業学校（現在の広島県立竹原高等学校）金属工業科に入学し、翌年には三井金属竹原製煉所へ配属され、釉薬の基本となる金属について学びます。その後5年にわたり岡山の備前で釉薬や陶土の研究を行います。昭和27（1952）年に京都に活動の場を移した今井は、陶芸の技術を磨き、翌年第9回日展で初入選を果たします。以後、今井は日展での受賞を重ね、日本藝術院会員、日展名譽顧問などの要職を歴任し、文化功労者に選ばれます。さらに平成24（2012）年、竹原市の名誉市民となり、平成30（2018）年、広島県で陶芸家として初めての文化勲章を受章しました。

平成28（2016）年、現職のアメリカ大統領として初めてオバマ大統領が原子爆弾が投下された広島を訪問した際、広島県知事からオバマ大統領へ今井政之の作品が贈られました。それは「核兵器のない世界」を訴えたオバマ氏の演説に感銘を受けて制作した、原爆ドームや鶴を題材とした面象嵌の陶額でした。今井は「平和を築いて初めて、芸術に専念できる」という強い信念を持ち、平和への願いを込め制作をしてきました。

今井は土そのものの味わいを最大限に表現することを生涯追求し、創作の中で「面象嵌」という技法に行きつきます。面象嵌とは、土台となる広い土の面に、線や面でモチーフを彫り、そこに別の色の土を嵌め込むものです。土は高温になると収縮するという性質があり、かつ収縮率が土によって違うため、嵌め込んだ違う種類の土を同時に焼いて制作すると、ひびが入ることがあります。象嵌のなかでも面象嵌は嵌め込む範囲が広いため、特に難しい技術が必要でしたが、今井は土と窯の温度調整の研究を長期間行い、ついに昭和44（1969）年、異なる土による面象嵌の制作を実現させます。そして昭和53（1978）年、故郷の竹原に自身で「竹原豊山窯」を築き、窯変により象嵌技法の美しさを引き出すことに成功しました。

竹原で海に囲まれて少年時代を過ごした今井は、釣りを楽しみ、海の生き物に身近に触れ愛着を抱き、それらを象嵌技法で表現しています。とりわけ虎魚は度々登場し、野趣あふれる面構えが印象的なモチーフです。本人によると、「だんだん私の顔に似てきて、今では私の代名詞になるくらいのモチーフになっている」といいます。作品『悠久の貌』は、悠久に生きようとする生命力と、今井の悠久の平和への想いが感じられます。

このように今井は一貫して土などの自然の素材や質感を生かした技法に挑戦し、芸術は他者からの継承ではなく、自らが創造するものだという「芸術は一代限り」という信念のもと、制作を行ってきました。瀬戸内海の魚や動植物などのモチーフの作品からは、その信念を見て取ることができます。

（竹原市教育委員会 文化生涯学習課 文化財保護係）

問合せ 社会教育課 文化財係 ☎ 22-6187



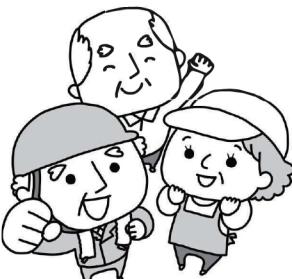
▲ 今井政之



▲ 虎魚をモチーフにした作品
『悠久の貌』

広
告

公益社団法人 余市町シルバー人材センター



会員募集中

- 余市町内在住の方
- シルバー人材センターの趣旨に賛同する
おおむね60歳以上の健康で働く意欲のある方
- 入会説明を受け、入会申込みを提出した方
- 定められた年会費を納入した方



会員登録や
お仕事の依頼などの
お問合せ・お申込み

〒046-0003
余市町黒川町5-22
TEL (0135) 22-7641
FAX (0135) 22-7642

余市町でおこったこんな話

余市町の埋もれた歴史等を紹介し、改めて余市町を再認識するコーナーです。

～その258～『昭和40年代のスケートとスキー』

昭和40年代の半ば、栄町の青年3人が自分たちの水田にスケートリンクを作りました。

昭和44（1969）年2月25日の新聞「スケートリンクだよ！ 余市の三青年せっせと奉仕」の見出しの記事は続きます（写真）。

この善意の青年は、栄町の栄園芸青年部の20代の3名（別の記事では4名）でした。いつもは黒川小の校庭に作られていたスケートリンクがこの年は整備されず、子どもたちが寂しがっているという話を聞いた3人は、2月19日から国道5号線沿い、栄町の自分たちの水田の雪を踏み固めた後、ドラム缶を使って自家用トラックで水を運び、ソリを使って散水しました。

寒気が続いて4日目には完成、黒川小に連絡すると、大勢の子どもたちが駆け付けて歓声をあげたと記事は伝えています。出来上がったリンクは幅が3m弱、直線で50m、一周約100mのコースがとれる大きさで、日曜日だった翌23日には大川小の子どもたちも来て、スケートを楽しんだそうです。

同じ年の3月14日、余市川の堤防で黒川小の2年生のスキー教室（授業）がありました。この頃の黒川小学校は今道の駅近くにあって、学校近くの堤防の斜面は小学生低学年には格好のスロープだったようです。16日の記事には「各クラスごとに一時間の勉強を終わってから学校のすぐ裏の堤防へ出てきたが、総勢約百五十人。長いのや短いの、カンダラー（スキーのブーツのかかとをケーブルで固定する器具）からつっかけまでがざらりと並んで、先生の注意を聞くのももどかしくすべり始めた」とあります。

記事から当日の空気が伝わります。

「風は少し冷たかったが、三月の太陽がまぶしい。たかだか五六十ほどのスロープ？ だが湿雪と急傾斜から平地へ続くテクニックがなかなかむずかしく、シリもちをついた先生をはやし立てたのはよいが自分たちもころがったり、みごとにすべる友だちに感心したり、約二時間、にぎやかなスキーぶりだった。」

記事に添えられた写真を見ると、堤防の背景にモイレ山が見えてるので、スキー教室は現在の図書館から自

由広場付近で行われたようです。

この頃のスキー板は、メタルスキー（アルミ合金の金属で木の板を挟む）やグラススキー（木の板にグラスファイバーを巻きつける）が主流で、ブーツはひもでフィットさせるものやバックル式がありました。カンダラーのビンディングは少数派だったようです。

翌45年2月には大川小のスキー授業の記事が見えます。シリパ山に向かったのは大川小4年生以上の約300人の子ども達。スキーとストックはトラックで運搬、児童と先生は富沢町のバスター・ミナルまでバス4台に乗り、山麓までは徒步で移動でした。大川小のスキー授業はいつもグラウンドで行っているので、子どもたちは広いスキー場に大喜びで、最初は転んではかりでしたが、授業の終わり頃には見違えるほど上達したと記事は伝えています。

お昼ご飯の様子も見えます。

「昼休みには各クラスごとに先生を囲み、ゲレンデで楽しい昼食。雪の上でほおばるおにぎりの味は給食とは違ってまた格別」



▲写真 リンク開きをかね、初すべりに歓声を上げる子供たち（昭和44年2月25日の新聞記事）

広告

あなたの悩みに
コタエを出します

面談電話 完全無料
0134-23-8373
相談予約ダイヤル
平日 10:00~16:00(12:00~13:00を除く)

（気軽に）
電話で相談 011-281-8686 1回15分
相談無料

ハロー弁護士相談 月~金曜日10:00~16:00(祝日・年末年始は除く)

※掲載の時間や相談方法等は予告なく変更する場合がございます。

札幌弁護士会 おたる法律相談センター

広告

Reform
お家のリフォーム・修理

水回り 外部工事 室内リフォーム
お家となら
お任せください

高英建設株式会社 KO-EI KENSETSU

【電話・FAX】お気軽にお問い合わせください
0135-25-4028
【現場に出ているときはお問い合わせください】
お急ぎの方はケータイ電話に
090-8889-0494

LINE友達募集
LINEでのお問い合わせOK！

QRコード

T046-0015 北海道余市郡余市町朝日町96-24

ご寄附に感謝

- 余市町まち・ひと・しごと創生推進プロジェクト
応援寄附金として
- ・ビルドプロテック株式会社
 代表取締役 佐藤 孝之
 - ・北新マテリアル株式会社 長瀬 真一郎
 一金 100,000円
 - ・株式会社カーヴ・ド・リラックス 山本 浩正
 一金 300,000円
- 余市町スポーツ・文化芸術活動等コンクール賞品
として
- ・余市ロータリークラブ 会長 笹浪 淳史
 学用品等 (10万円相当)
(敬称略、金額や氏名など寄附者の希望により掲載
をしない場合があります。)



交通安全指導員を募集

○交通安全指導員とは

交通安全活動を行うことにより、交通事故から町民、特に子どもたちを守る職務です。通学児童、生徒の安全な通行を維持するための指導やイベントでの交通指導などが主な業務内容となります。

募集人数：若干名

応募条件：20歳以上で町内に居住している方
 公共奉仕の精神に富み、心身健全であって
 交通安全意識をもって活動ができる方

応募方法：履歴書（写真添付）を提出してください。
(持参・郵送)

応募期限：随時（採用者決定次第締め切り）

選考方法：提出いただいた書類をもとに選考し後日、
 面接試験を実施します。

試験日については案内文書を送付します。

その他：職務に対する報酬があります。採用、稼働開始時期についてはご希望、ご相談に応じます。

問合せ 余市町交通安全推進協議会事務局
(総務課 交通安全係) ☎ 21-2113

よいちの人口

令和7年12月31日現在

異動の内訳		
人 口	16,674人	(+ 28)
男 性	7,802人	(+ 6)
女 性	8,872人	(+ 22)
世帯数	9,392世帯	(+ 7)

※カッコ()内の数字は前月比

令和2年国勢調査（確定値）
人 口 18,000人 世帯数 8,283世帯

【税務課からのお知らせ】

～今月の税～

納期限
国民健康保険税 8期 2月25日(水)

夜間納税相談窓口をご利用ください！

日 時：2月20日(金)
17:30～19:00
場 所：役場1階税務課窓口
※事前予約制



令和7年度の町税について

令和7年度の町税の納期は、2月の国民健康保険税第8期をもって終了します（随期分を除く）。

納め忘れのある方は、至急納付していただきますようお願いします。

紛失などでお手元に納付書がない方については、再発行しますのでご連絡ください。

※ここでいう「町税」とは、町道民税、固定資産税、軽自動車税種別割、国民健康保険税のことです。

町税が未納の方へ催告書を送付します

町税を納付されていない方に対し、催告書を送付します。届いた方については内容を確認し、指定期限までに必ず完納するようお願いします。

納税にお困りの方へ

町税は納定期までに納付することになっていますが、病気や収入の減少等の事情がある場合には、分割による納付など、個々の実情に応じた納税相談を受けています。

納税にお困りの方は一人で悩まずに、税務課納税係へご相談ください。



問合せ 税務課 納税係 ☎ 21-2116

「広報よいち」に関する

ご意見・ご感想を募集

より親しみやすく読みやすい広報誌を目指すため、町民の皆さん「広報よいち」に対する思いをこれから広報誌づくりに役立てたいと考えています。

募集方法：二次元コードから受付



問合せ 政策推進課 広報統計係

☎ 21-2117

■広報よいち（No.898）令和8年2月1日発行 発行／余市町 編集／政策推進課
〒046-8546 余市郡余市町朝日町26番地 ☎ (0135) 21-2111(代) FAX (0135) 21-2144
メール：kouhou@town.yoichi.hokkaido.jp URL：https://www.town.yoichi.hokkaido.jp/